

州

名前

類似)

1. パンパ 2. グレートプレーンズ 3. セルバ 4. サバナ

特徴と、それを利用した産業について述べたものとして正しいものはどれですか。 (2021年 東京都公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 風上にあたる西側の地域は東側に比べて降水量が少なく、その広大な土地を利用して大規模な稲作が行われている。 | 2. 風上にあたる西側の地域は東側に比べて降水量が非常に多く、その水分を利用して大規模な小麦の輸出栽培が行われている。 | 3. 風下にあたる東側の地域は西側に比べて降水量が非常に多く、その湿潤な気候を利用して熱帯雨林の木材生産が行われている。 | 4. 風下にあたる東側の地域は西側に比べて降水量が少なく、その乾燥しやすい気候を利用して羊などの牧畜が行われている。 |
|---|---|--|--|

埼玉県公立入試 類似)

1. ブラジル、イギリス、中国のいずれの国においても、2035年の人口推計では老年人口割合が20%を超え、5人に1人が高齢者になると予測されている。
2. ブラジルの15歳未満の人口が占める割合（年少人口割合）は、1985年の37.1%から2035年には17.2%へと、半分に減少すると予測されている。
3. 中国では少子高齢化の影響により、1985年から2035年にかけての年少人口割合の減少幅が、老年人口割合の増加幅を大きく上回ると予測されている。
4. イギリスでは高齢化の影響を強く受けるため、2010年から2035年にかけて、15歳から64歳までの生産年齢人口の実数は減少すると予測されている。

(2016年 大分県公立入試 類似)

1. いも類 2. カカオ 3. さとうきび 4. コーヒー

類似)

1. イギリスから独立する際に、将来的に国旗を統合する条約を結んだため
2. 南半球におけるイギリスの領土であることを現在も法的に主張し続けるため
3. フランスやスペインの勢力から身を守るために、イギリスとの軍事同盟を強調したため
4. かつてイギリスの植民地であったという歴史的なつながりを示すため

出全体の約半分を占めている主要な鉱産資源を選びなさい。(2021年 埼玉県公立入試 類似)

1. 原油 2. 鉄鉱石 3. 銅 4. 石炭

びなさい。(2026年 滋賀県公立入試 類似)

1. パンパ 2. セルバ 3. サヘル 4. キャンボ

として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 福岡県公立入試 類似)

1. イギリスがヨーロッパ共同体（EC）に加盟したことで、それまでの特権的な貿易関係が弱まり、同時に経済発展を遂げたアジア諸国の需要が高まったため
2. アジア諸国で羊毛や石炭の需要が減少し、それらの資源をイギリスが独占的に買い取る条約を21世紀に入ってから締結したため
3. パナマ運河の通行料が高騰したことでヨーロッパ向けの輸送コストが上昇し、地理的に近いアジア市場へ輸出先を切り替えざるを得なくなったため
4. オセアニア諸国がイギリスとの国交を完全に断絶し、安全保障上の理由からアジア諸国のみと限定的に貿易を行う政策を採用したため

オーストラリアの社会背景の変化について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2026年 和歌山県公立入試 類似)

1. 南アフリカ共和国でみられた人種隔離政策であるアパルトヘイトが、オーストラリアにおいても白豪主義の名で1970年代まで実施されていた。
2. 白豪主義とは、先住民であるアボリジニの文化を保護するために、ヨーロッパ系の移民を制限した政策のことである。
3. かつては多文化主義によって移民を制限していたが、現在は白人以外の移住を拒む白豪主義がとられている。
4. かつては白人以外の移民を制限する白豪主義がとられていたが、現在は多様な文化を認める多文化主義に移行している。

、正しい記述はどれですか。(2023年 青森県公立入試 類似)

1. 年間を通して気温の変化が小さく、降水量は一年中非常に少ない

マオリに対し、オーストラリアにおいて独自の文化を築いてきた先住民の名称を選びなさい。(2026年 奈良県公立入試 類似)

1. インディアン 2. サーミ 3. イヌイット 4. アボリジニ

のはどれですか。(2023年 福岡県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 広大な国土を移動するための燃料として石油の自給率が極めて高く、エネルギー自給率を押し上げている。 | 2. 石炭の産出量は多いが、国内でのエネルギー需要がそれを上回っているため、自給率は100%を下回っている。 | 3. 豊富な石炭資源などの産出によりエネルギー自給率が極めて高く、一人あたりのエネルギー消費量も多い。 | 4. エネルギー資源を輸出に回すことを優先しているため、国内の一人あたりのエネルギー消費量は抑制されている。 |
|---|--|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 パンパ	アルゼンチンの東部に広がる温帯の草原地帯です。この地域は肥沃な土壤に恵まれており、世界的な農業地帯として知られています。同様の草原地帯として、北アメリカのグレートプレーンズやプレーリーとしばしば比較されます。
問2	答え 4 風下にあたる東側の地域は西側に比べて降水量が少なく、その乾燥しやすい気候を利用して羊などの牧畜が行われている。	ニュージーランドは温帯に位置し、一年を通じて偏西風の影響を強く受けます。南島の中央には高い山脈が走っており、海からの湿った偏西風が山脈の西側に雨を降らせるため、風下となる東側は乾燥しやすい気候になります。この環境に適した産業として、東側の平野部や丘陵地では羊や牛などの牧畜が盛んに行われています。
問3	答え 2 ブラジルの15歳未満の人口が占める割合（年少人口割合）は、1985年の37.1%から2035年には17.2%へと、半分以上に減少すると予測されている。	ブラジルでは経済発展に伴う生活環境の変化などにより少子高齢化が急速に進んでいます。統計データに基づく将来の人口推計では、2035年の年少人口割合は1985年の数値（37.1%）の半分以上である17.2%まで低下するとされており、人口構造が大きく変化する過程にあります。イギリスについては、総人口の増加傾向に伴い、生産年齢人口の実数も2010年比で増加する予測となっている点に注意が必要です。
問4	答え 1 いも類	アンデス山脈の標高3000mを超える高地は、気温が低く冷涼な気候であるため、低温に強いいも類（じゃがいもなど）が主な栽培作物となります。選択肢にあるカカオやさとうきびは、より気温が高い低地での栽培に適した作物です。このように高度に応じて栽培する作物を変えることで、厳しい環境下でも食料を確保しています。
問5	答え 4 かつてイギリスの植民地であったという歴史的なつながりを示すため	オセアニアに位置するオーストラリアやニュージーランドは、かつてイギリスの植民地であったという歴史的背景を持っています。国旗の左上に配置されたユニオンジャックはイギリスの象徴であり、現在もイギリス連邦（コモンウェルス）の一員として、イギリスとの深い歴史的・文化的な結びつきを維持していることを反映しています。
問6	答え 3 銅	チリは世界最大の銅の産出・輸出国として知られています。統計を見ると、1993年から2017年にかけて輸出総額に占める銅の割合は37.7%から50.5%へと大きく上昇しており、この国にとって極めて重要な外貨獲得源であることがわかります。こうした特定の資源や農産物の輸出に頼る経済構造は、国際価格の変動による影響を受けやすいという特徴があります。
問7	答え 1 パンパ	アルゼンチン中央部に広がる温帯草原はパンパと呼ばれます。この地域は平坦で肥沃な土壤に恵まれており、広大な土地を活かした肉牛の放牧や、トウモロコシなどの飼料作物の栽培が盛んに行われています。サヘルはアフリカのサハラ砂漠南縁に位置する半乾燥地帯を指します。
問8	答え 1 イギリスがヨーロッパ共同体（EC）に加盟したことで、それまでの特権的な貿易関係が弱まり、同時に経済発展を遂げたアジア諸国の需要が高まったため	1970年代にイギリスがEC（現在のEU）に加盟したことで、イギリス連邦諸国との間で行われていた農産物などの優先的な貿易ルールが維持できなくなりました。これを受け、オーストラリアなどは輸出先を多角化する必要に迫られ、地理的に近接しており急速に工業化・経済発展を遂げた日本や中国といったアジア市場への資源・食料供給を拡大させ、経済的な結びつきを強めました。
問9	答え 4 かつては白人以外の移民を制限する白豪主義がとられていたが、現在は多様な文化を認める多文化主義に移行している。	オーストラリアはイギリスの植民地だった歴史的背景から、かつては白人以外の移民を制限する「白豪主義」を採用していました。しかし、第二次世界大戦後の労働力不足や、アジア諸国との経済的な結びつきが強まったことを背景に方針を大きく転換しました。1970年代以降は、異なる民族や文化背景を持つ人々が互いの文化を尊重し合いながら共生する「多文化主義」を国の方針として掲げています。なお、アパルトヘイトは南アフリカ共和国で行われていた人種隔離政策であり、混同しないよう注意が必要です。
問10	答え 4 1月頃に気温が高くなり、年間を通して安定した降水が見られる	ニュージーランドは南半球に位置するため、北半球の日本とは季節が逆転し、1月頃が夏（気温が高い）、7月頃が冬（気温が低い）となります。また、西岸海洋性気候の特徴として、偏西風の影響により年間を通して降水量が安定しており、地中海性気候のように極端に乾燥する季節はありません。
問11	答え 4 アボリジニ	オセアニア地域では、国によって異なる先住民が暮らしています。オーストラリアではアボリジニが、隣国のニュージーランドではポリネシア系の人々を祖先とするマオリが、それぞれの伝統文化を継承し、権利の回復を目指して活動しています。
問12	答え 3 豊富な石炭資源などの産出によりエネルギー自給率が極めて高く、一人あたりのエネルギー消費量も多い。	オーストラリアは石炭や天然ガスなどのエネルギー資源が豊富であるため、国内需要を十分に満たした上で輸出に回しており、エネルギー自給率が非常に高いのが特徴です。また、広大な国土での移動や冷房需要、資源採掘産業の影響などにより、国民一人あたりのエネルギー消費量も他の先進国と同様、あるいはそれ以上に多い傾向にあります。石油については、石炭と比較すると自給率は高くありません。